



2027年2月期

(2026年3月1日～2026年8月31日)

第 2 四 半 期
決 算 説 明 資 料

わらべや日洋ホールディングス株式会社

東証プライム： 2918

■ 2027年2月期 第2四半期業績

■ 2027年2月期 業績予想

■ 収益力向上と成長への取り組み

連結 業績サマリー

前年同期比で増収減益、各利益は予想を下回る

(単位: 百万円)	2026年2月期 上期実績	2027年2月期 上期予想	2027年2月期 上期実績	前年同期比		予想比増減
				増減額	増減率	
売上高	119,634	121,500	120,853	+1,218	+1.0%	△646
営業利益 営業利益率	5,289 4.4%	4,350 3.6%	3,969 3.3%	△1,320	△25.0%	△380
経常利益	5,237	4,350	4,203	△1,034	△19.7%	△146
親会社株主に帰属する 中間純利益	4,000	2,700	2,638	△1,362	△34.1%	△61
EPS	229.53円	155.93円	151.96円	△77.57円	-	△3.97円
US \$ 為替レート	148.6円	155.0円	158.2円			

事業セグメント

全事業セグメントで、前年同期比増収ながらコスト増加の影響により減益

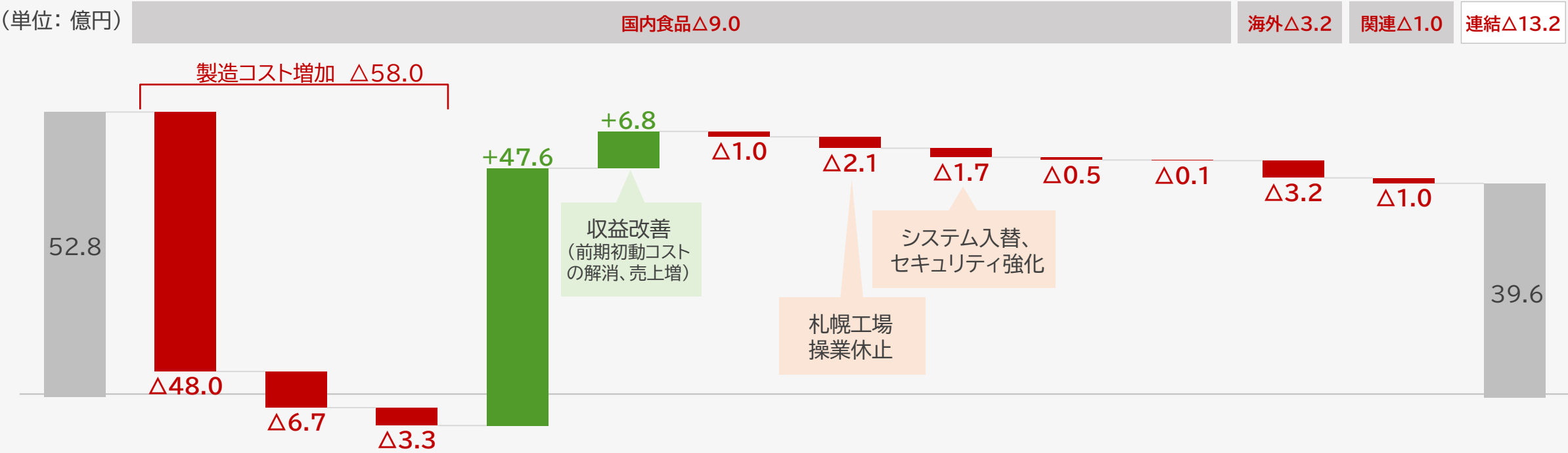
(単位：億円)	売上高				営業利益			
	2026年2月期 上期実績	2027年2月期 上期実績	増減額		2026年2月期 上期実績	2027年2月期 上期実績	増減額	
			前同比	予想比			前同比	予想比
食品関連事業	1,075	1,086	+10	+6	49.5	37.2	△12.2	△2.5
食材関連事業	57	58	+1	△8	2.8	1.4	△1.4	△0.7
物流関連事業	63	63	+0	△3	5.4	5.3	△0.0	△0.9
調整額	-	-	-	-	△4.9	△4.4	+0.4	+0.4
合計	1,196	1,208	+12	△6	52.8	39.6	△13.2	△3.8

前期からの増減要因

食品関連事業	売上	ほぼ前年同期並み
	利益	伊勢崎工場の収支が改善したものの、原材料価格および労働コストの上昇に加え、札幌工場操業休止影響により、減益
食材関連事業	売上	鶏加工品などの取扱高増加により、増収
	利益	仕入価格の上昇影響などにより、減益
物流関連事業	売上・利益	ほぼ前年同期並み

連結 営業利益の増減分解－前年同期比

商品規格の見直しを上回る製造コスト増加(△10.4億円)



	26/2期 営業利益 (上期)	原材料価格	人件費	水道光熱費 /物流費	商品規格の 見直し/ 増収	伊勢崎工場	工場再編	札幌工場	システム	メンテナンス 費用	その他	海外	グループ 関連事業等*	27/2期 営業利益 (上期)
1Q	22.4	△23.6	△3.4	△2.2	+22.8	+5.8	△0.5	△1.1	△0.7	△2.6	-	△0.5	+0.0	16.5
2Q	30.4	△24.4	△3.3	△1.1	+24.8	+1.0	△0.5	△1.0	△1.0	+2.1	△0.1	△2.7	△1.0	23.1
上期	52.8	△48.0	△6.7	△3.3	+47.6	+6.8	△1.0	△2.1	△1.7	△0.5	△0.1	△3.2	△1.0	39.6

*「グループ関連事業等」の内訳： 食材関連事業、物流関連事業、連結調整

連結 営業外損益・特別損益

(単位：百万円)	2026年2月期 上期	2027年2月期 上期	前年同期差
営業利益	5,289	3,969	△1,320
営業外収益	667	701	+34
営業外費用	719	467	△252
経常利益	5,237	4,203	△1,034
特別利益	116	—	△116
特別損失	37	187	+149
税金等調整前中間純利益	5,316	4,016	△1,300
法人税等合計	1,153	1,274	+121
非支配株主に帰属する中間純利益	161	103	△58
親会社株主に帰属する中間純利益	4,000	2,638	△1,362

営業外損益 前年同期差 +2.8億円	
固定資産除却損	+1.0億円
工場閉鎖費用	+1.9億円
操業休止関連費用(札幌工場)	△1.7億円

特別損益 前年同期差 △2.6億円		
	2026年2月期 上期	2027年2月期 上期
特別利益		
資産除去債務戻入益	1.1億円	—
特別損失		
減損損失	0.3億円	1.8億円

連結 バランスシート / キャッシュ・フロー

(単位: 億円)	2026年2月末	2026年8月末	増減額
資産合計	1,317	1,315	△1
流動資産	366	357	△8
固定資産	951	957	+6
負債合計	696	668	△27
(有利子負債)	364	349	△15
流動負債	316	359	+43
固定負債	379	308	△71
純資産合計	621	647	+25
自己資本比率	45.1%	47.0%	+1.9pt

(単位: 百万円)	2027年2月期 上期
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,394
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,456
現金及び現金同等物に係る換算差額	133
現金及び現金同等物の増減額	△3,641
現金及び現金同等物の期首残高	10,378
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,737

■ 2027年2月期 第2四半期業績

■ 2027年2月期 業績予想

■ 収益力向上と成長への取り組み

(予想) 連結 業績サマリー

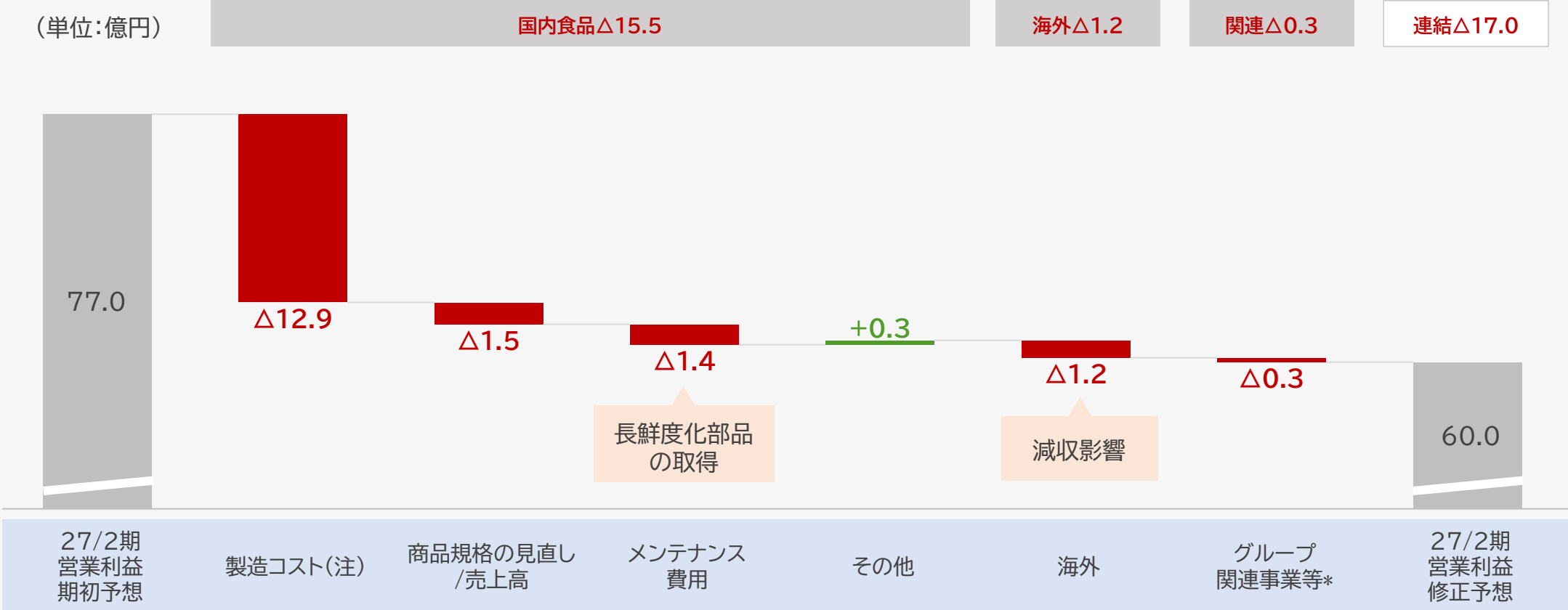
各利益は、国内食品関連事業を主因に、期初予想を下方修正
オハイオ工場に関する特別損失(7億円)を織り込む

(単位: 百万円)	2026年2月期 実績	2027年2月期 期初予想	2027年2月期 修正予想	前期比		期初予想比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	233,833	241,000	238,000	+4,166	+1.8%	△3,000	△1.2%
営業利益 営業利益率	7,441 3.2%	7,700 3.2%	6,000 2.5%	△1,441	△19.4%	△1,700	△22.1%
経常利益	7,414	7,650	6,050	△1,364	△18.4%	△1,600	△20.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,339	4,800	3,500	△1,839	△34.5%	△1,300	△27.1%
EPS	307.34円	277.20円	201.34円	△106.00円	-	△75.86円	-
ROE	9.2%	7.9%	5.8%	△3.4pt	-	△2.1pt	-
US\$為替レート	149.7円	155.0円	155.0円				

為替感応度(US\$/円、1円円安の場合): +15百万円(2027年2月期、年間営業利益に対する影響額の試算)

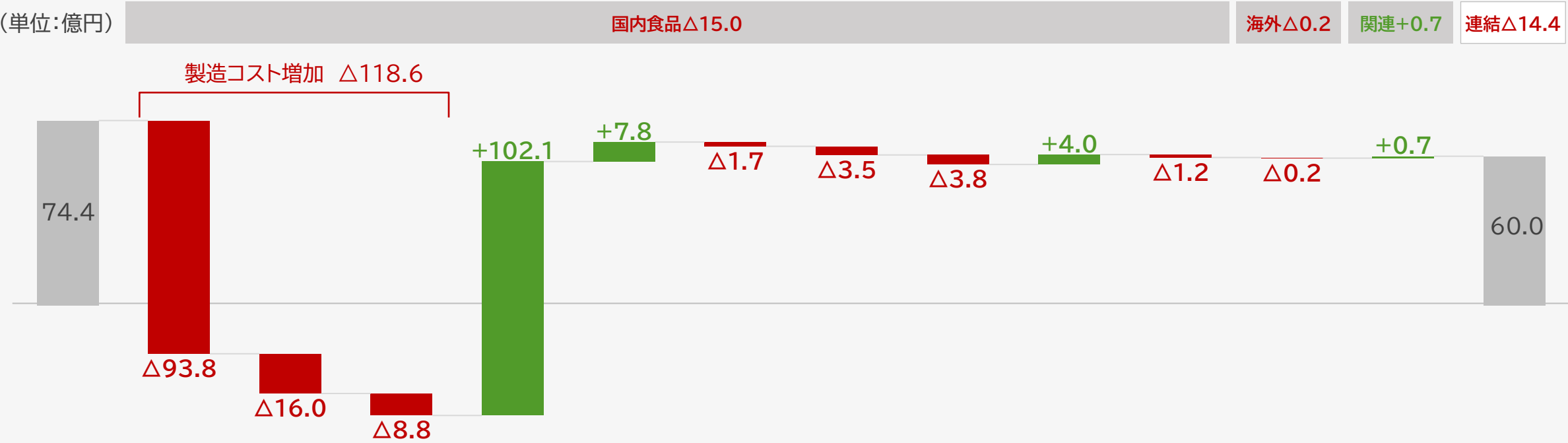
(予想) 期初予想比 – 連結 営業利益の増減分解

従来からの要因に加え、新たに織り込んだ中東情勢の影響もあり、製造コストは一段と増加



(注)「製造コスト」には、伊勢崎工場の影響(△2.0億円)を含む
*「グループ関連事業等」の内訳: 食材関連事業、物流関連事業、連結調整

(予想) 前期比 – 連結 営業利益の増減分解



	26/2期 営業利益	原材料価格	人件費	水道光熱費 /物流費	商品規格の 見直し/ 増収	伊勢崎工場	工場再編	札幌工場	システム	メンテナンス 費用	その他	海外	グループ 関連事業等*	27/2期 営業利益
上期	52.8	△48.0	△6.7	△3.3	+47.6	+6.8	△1.0	△2.1	△1.7	△0.5	△0.1	△3.2	△1.0	39.6
下期	21.5	△45.8	△9.3	△5.5	+54.5	+1.0	△0.7	△1.4	△2.1	+4.5	△1.1	+3.0	+1.7	20.3
通期	74.4	△93.8	△16.0	△8.8	+102.1	+7.8	△1.7	△3.5	△3.8	+4.0	△1.2	△0.2	+0.7	60.0

*「グループ関連事業等」の内訳： 食材関連事業、物流関連事業、連結調整

■ 2027年2月期 第2四半期業績

■ 2027年2月期 業績予想

■ 収益力向上と成長への取り組み

今下期・来期に向けた重点課題

1 コスト上昇への対応 ・ 収益回復

2 国内事業の強化 ・ 商品開発

3 北米事業の強化 ・ 事業戦略の見直し
・ 商品展開

4 グループ関連事業 ・ 付加価値の提供

1.コスト上昇への対応 収益回復に向けて

今期の減益要因を解消しながら、来期以降の増益基盤を築く

商品規格の見直し

中東情勢の影響

容器・フィルム等の包材価格や光熱費
単価の上昇

利益率の改善

商品規格見直し・原価管理強化を推進

コスト削減

生産拠点の再編

村山第二工場の生産を近隣
工場に集約し固定費を圧縮

2便化エリアの拡大

配送・製造を1日3回から2
回とし、運行台数と製造回
数を削減

バージニア工場 への生産集約

新工場で予定していた生産
をバージニア工場に集約し、
稼働率向上で固定費を吸収

国内外一体でのコスト構造改善
固定費・物流費の圧縮により収益体質を強化

2.国内事業の強化 商品開発

商品提案領域の拡大による成長機会の創出

惣菜・サラダ領域の展開

商品領域の拡大

- ブロッコリーチキンエッグで培ったスチーム調理技術
- 同技術を応用した商品拡充
- 原材料調達力の強化



緑黄色野菜がとれる
ほうれん草の胡麻和え



ブロッコリーチキンエッグ

商品カテゴリーを横断した価値提案

商品企画力

- 喫食スタイルを「食べる」から「飲む」へ転換
- 和スイーツ分類のまま、洋スイーツの顧客ニーズを取り込む商品設計



まぜまぜスイーツ
抹茶ラテわらびもち入り



まぜまぜスイーツ
大学芋みたいなラテ

レジ横需要への対応

販売チャネルの拡大

- 当社初のカウンター商品を開発
- レジ横における販売機会の獲得



お店で焼いた
フォカッチーズ
(テスト販売中)



お店で焼いた
草団子・みたらし団子
(テスト販売中)

3.北米事業の強化 事業戦略の見直し

需要環境の変化を踏まえた生産体制の最適化

背景

- フード戦略の進化により、取引先はホットフード拡充の方針
- 供給体制がエリア単位から広域対応へ変化
- 消費者の品揃え・価格への関心の高まり

対応

- 冷凍商品で北米全域のホットフード需要を取り込む
- 生産能力に余力のあるバージニア工場へ生産を集約

最適化効果



工場稼働率向上による
固定費の吸収



北米全域への供給を
見据えた体制整備



収益性の改善と
競争力の強化

北米事業の位置づけは不変。持続的な成長と収益体質の強化を進める

3.北米事業の強化 商品展開①

冷凍商品でフレッシュフードの制約を補完

冷凍化の利点

物流

計画的な配送による物流
負荷の軽減

価格

計画生産と自動化による
コスト抑制

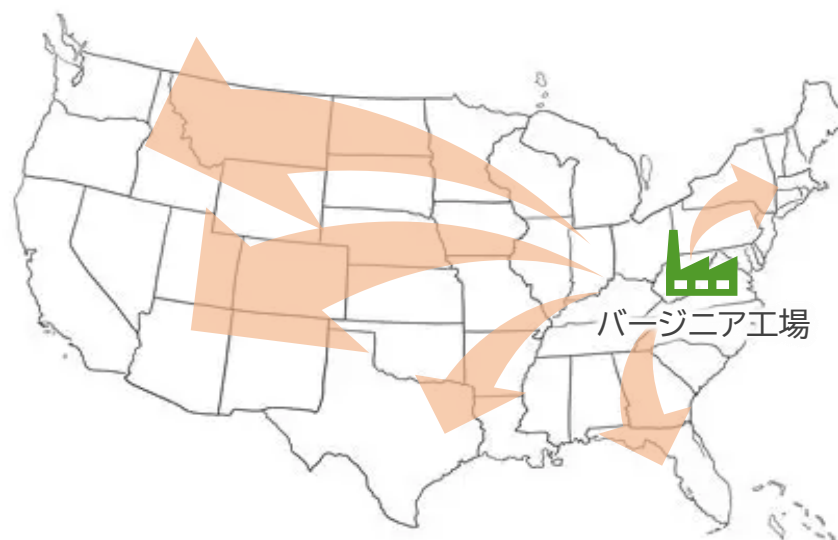
店頭

廃棄ロス懸念の低減による
発注の適正化と品揃え
の確保

冷凍商品の供給体制

バージニア工場から北米全域に供給

2027年春 本格展開の開始(予定)



Ookii-Bunの展開概要



約10,000店

(本格展開時の予定納品店舗数)

3アイテムでの展開

惣菜系2アイテムに加え、新たにスイーツ系
として「アップルパイ」を投入(各\$3.49)

アップルパイ追加の狙い

食事需要だけでなく、おやつ・デザート需要
も取り込む



アップルパイ



スラッピージョー



日本式
カレーパン

3.北米事業の強化 商品展開②

品質・鮮度の改善と新たな商品群の拡充で、商品力を強化

フレッシュフード

魅力の向上 – 品質・価値の見直し

利用シーンを意識した商品設計とおいしさの追求

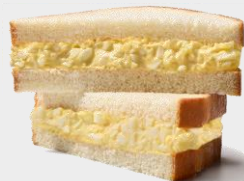
ビスケットサンド ハニーバターチキン

自社調理で仕上げ
たチキンと、人気の
ハニーバターの組
み合わせ



日本式たまごサンド

ミルクブレッド採用の日本
仕様。Convenience
Store News誌の革新的
商品賞を受賞



消費期限延長 – 商品特性に合わせた対応を検討中

- 原材料の工夫(ESL)
- ガス置換包装

冷凍商品

ラインアップの強化 – 朝食需要を取り込む新商品を投入

- 2026年9月から店頭販売開始
- 好調な販売実績を足がかりに、今後の品揃え強化を図る



クロワッサンサンド
ベーコンエッグチーズ



クロワッサンサンド
ソーセージエッグチーズ



ビスケットサンド
ソーセージ

新カテゴリー – 北米市場で開拓余地のあるコメ製品(開発中)

需要地までの距離や限られた販売量から、
フレッシュフードでは商品化が難しかった
コメ製品を、冷凍化により広域で展開



スパムむすび

4.グループ関連事業 付加価値の提供

食材－骨まで食べられる魚商品

加工技術と一貫生産

原料処理、加熱調理、包装、冷凍まで一貫して対応

商品ラインアップの拡充

工場機能と立地を生かし、魚種・商品カテゴリーを拡大

(製造:日洋フレッシュ釧路工場)

健康ニーズへの対応

- 高齢化・健康志向の高まりに対応
- 高タンパク、高カルシウムに加え、減塩にも配慮

開発商品(一例)



ホッケの干物



鮭ボールの餡かけ



アジの干物



にしんそぼろ



FOOD STYLE JAPAN 2026への出展

9月30日から3日間、東京ビッグサイトで開催された展示会に出展。鮭を軸とした水産品への高い関心を確認

物流－自動冷凍倉庫

袖ヶ浦ベイフローズンセンター

- 冷凍・冷蔵の2温度帯対応の保管機能に、物流拠点を併設
- 仕分けまでワンストップで提供し、多様な物流ニーズに応える



2027年春 稼働予定

株主還元

配当方針

連結業績や今後の事業拡大投資のための内部留保などを勘案しつつ、連結配当性向 40%をめどに安定的・継続的に配当を実施する。

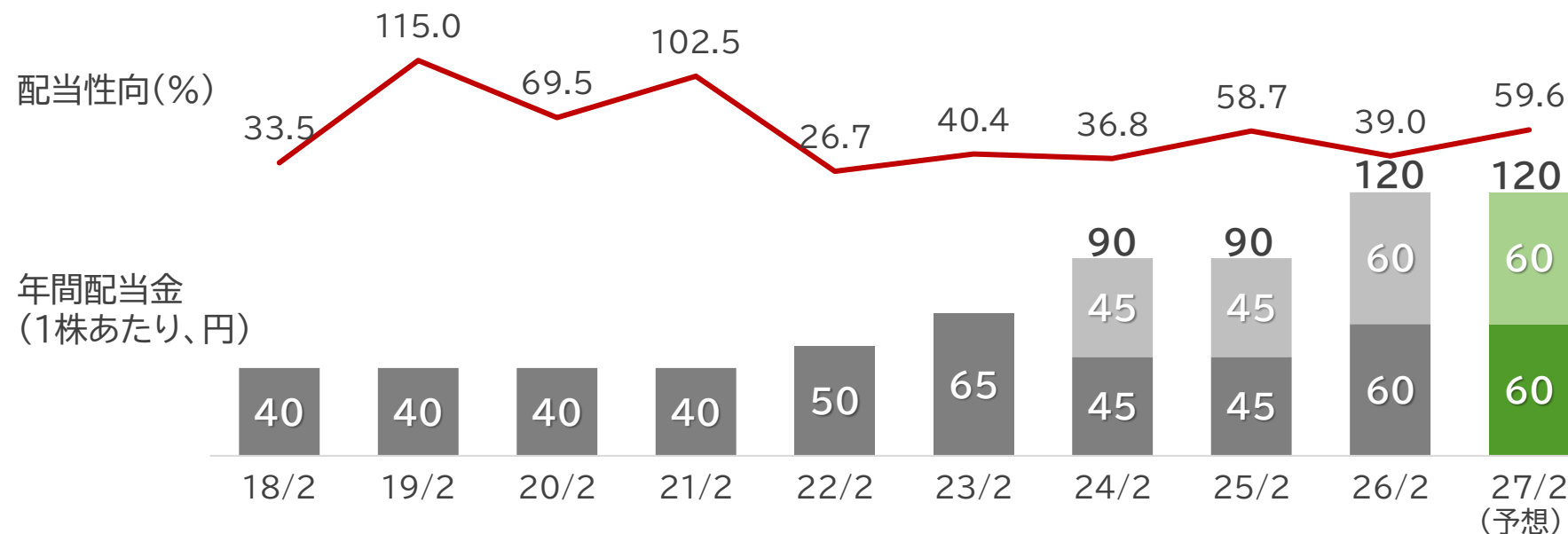
配当予想

(2027年2月期)

年間配当金 120円

配当性向 59.6%

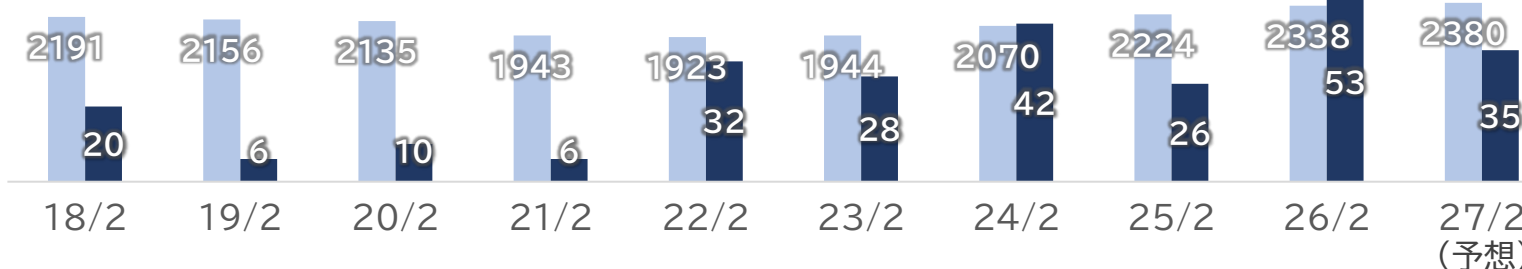
配当金



業績

(億円)

■売上高 ■当期利益



Appendix

連結業績・セグメント情報等 四半期累計

事業セグメント		(百万円)															
		2024年2月期				2025年2月期				2026年2月期				2027年2月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	前年同期差	
売上高	食品関連事業	43,777	90,487	134,868	180,608	48,804	101,247	150,985	198,430	51,638	107,546	159,641	209,984	52,323	108,636	+1,090	
	食材関連事業	2,694	5,973	8,523	11,362	2,719	5,997	8,696	11,377	2,720	5,781	8,580	11,197	2,806	5,892	+111	
	物流関連事業	3,271	6,507	9,749	12,895	3,196	6,390	9,601	12,658	3,141	6,306	9,510	12,651	3,223	6,323	+16	
	その他	43	43	43	2,143	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	連結	49,786	103,011	153,184	207,009	54,720	113,636	169,283	222,467	57,501	119,634	177,731	233,833	58,354	120,853	+1,218	
営業利益	食品関連事業	2,300	4,328	5,223	5,929	2,185	4,077	5,107	4,245	2,115	4,950	6,951	7,000	1,516	3,729	△1,220	
	食材関連事業	52	163	245	323	59	262	421	510	123	289	462	483	57	147	△142	
	物流関連事業	216	419	615	704	206	388	561	681	250	542	890	935	309	538	△4	
	その他	△12	△24	△36	173	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	調整額	△188	△394	△582	△751	△232	△472	△738	△922	△241	△492	△728	△978	△231	△446	+46	
	連結	2,369	4,491	5,464	6,380	2,219	4,256	5,351	4,515	2,247	5,289	7,575	7,441	1,653	3,969	△1,320	

製品別売上高（食品関連事業 国内）																(百万円)		
		2024年2月期				2025年2月期				2026年2月期				2027年2月期			前年同期差	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q			
米飯		29,912	61,444	90,968	119,838	28,786	58,028	87,402	115,627	30,160	62,591	94,250	124,185	30,630	62,452	△138		
	常温弁当	5,930	11,469	16,483	21,149	4,575	9,248	13,731	18,022	4,345	8,166	11,680	15,098	3,263	6,508	△1,658		
	チルド弁当	7,185	15,377	23,409	31,788	7,783	15,144	22,938	30,236	7,742	16,403	25,506	34,586	8,601	17,497	+1,093		
	おにぎり	13,765	28,396	42,127	54,848	13,997	28,567	43,148	57,021	15,414	32,341	48,570	62,816	15,976	32,675	+334		
	寿司	3,030	6,199	8,948	12,052	2,429	5,067	7,583	10,347	2,658	5,679	8,492	11,684	2,788	5,771	+91		
調理パン		4,263	8,612	12,606	16,190	3,852	7,819	11,409	14,676	3,626	7,267	10,617	13,631	3,269	6,681	△585		
惣菜・調理麺		3,092	6,698	10,299	13,662	4,899	11,736	17,420	22,476	5,677	13,360	19,838	25,792	6,969	15,303	+1,943		
和菓子		2,369	5,045	7,275	9,478	2,363	4,991	7,147	9,143	2,183	4,499	6,673	8,879	2,381	5,021	+521		
その他 *		1,067	2,267	3,524	4,774	2,144	4,675	6,958	9,144	3,148	5,874	8,227	10,611	2,487	5,664	△210		
合計		40,704	84,068	124,674	163,945	42,045	87,252	130,339	171,069	44,797	93,593	139,608	183,101	45,737	95,122	+1,529		
納品店舗数	(店)	18,035	18,060	18,076	18,121	18,129	18,174	18,176	18,273	18,264	18,296	18,324	18,415	18,428	18,457	+161		

* 「その他」には、スープ、スタンドパワチ惣菜、スムージー、焼きたてパン等が含まれます。

		2023年度				2024年度				2025年度				2026年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	前年同期差		
米国	売上高	円ベース	(百万円)	3,047	6,394	10,169	16,633	6,758	13,995	20,645	27,351	6,841	13,953	20,033	26,876	6,586	13,514	△439
		\$ベース	(千\$)	23,027	47,420	73,635	118,338	45,477	91,926	136,465	180,444	44,832	93,900	135,148	179,525	41,989	85,434	△8,465
		納品店舗数	(店)	830	831	2,179	2,163	2,158	2,156	2,273	2,210	2,212	2,193	2,171	2,167	2,146	2,107	△86
為替換算レート		U.S.\$1 *	(円)	132.3	134.9	138.1	140.6	148.6	152.3	151.3	151.6	152.6	148.6	148.2	149.7	156.9	158.2	-

* 海外子会社の為替換算レートには、期中平均レートを採用しています。

(注) 海外事業の決算：12月末日

連結業績・セグメント情報等 通期

連結業績		(百万円)				
		2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期
通期	売上高	192,326	194,416	207,009	222,467	233,833
	営業利益	4,441	4,985	6,380	4,515	7,441
	経常利益	5,035	4,628	6,824	4,898	7,414
	親会社株主に帰属する当期純利益	3,264	2,810	4,273	2,679	5,339
	資本金	8,049	8,049	8,049	8,049	8,049
	発行済株式数 (株)	17,625,660	17,625,660	17,625,660	17,625,660	17,625,660
	総資産	82,184	92,684	101,960	120,924	131,735
	純資産	47,901	51,529	54,309	59,124	62,131
	有利子負債	9,315	15,154	21,667	34,247	36,478
	インタレスト・カバレッジ・レシオ * (倍)	93.2	63.9	57.8	35.7	42.5
	営業活動によるキャッシュ・フロー	8,106	7,433	9,372	12,478	16,960
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,963	△7,541	△13,542	△20,670	△13,482
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,546	692	845	8,255	△1,864
	現金及び現金同等物の増減額	725	1,518	△3,067	328	1,928
	現金及び現金同等物の期末残高	9,671	11,189	8,122	8,450	10,378
	設備投資額	4,918	9,591	14,691	22,848	15,718
	減価償却費	5,178	4,654	4,970	7,502	7,317
	1株当たり当期純利益 (EPS) (円)	186.98	160.94	244.71	153.41	307.34
	1株当たり純資産額 (円)	2,723.51	2,891.48	3,051.98	3,244.20	3,431.29
	自己資本比率 (%)	57.9	54.5	52.3	46.9	45.1
	自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	7.1	5.7	8.2	4.9	9.2
	総資産経常利益率 (ROA) (%)	6.1	5.3	7.0	4.4	5.9
	1株当たり年間配当金 (円)	50	65	90	90	120
	配当性向 (%)	26.7	40.4	36.8	58.7	39.0
	従業員数 (人)	1,961	1,875	1,948	2,024	1,960
	平均臨時雇用者数 (人)	7,722	7,670	7,756	7,951	7,874

* インタレスト・カバレッジ・レシオ=キャッシュフロー÷利払い
(注) 設備投資額に使用権資産は含まれません。

事業セグメント			(百万円)				
			2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期
通期	売上高	食品関連事業	162,502	169,552	180,608	198,430	209,984
		食材関連事業	13,393	11,394	11,362	11,377	11,197
		物流関連事業	13,260	12,962	12,895	12,658	12,651
		その他	3,170	507	2,143	-	-
		連結	192,326	194,416	207,009	222,467	233,833
	営業利益	食品関連事業	4,289	5,042	5,929	4,245	7,000
		食材関連事業	271	87	323	510	483
		物流関連事業	615	643	704	681	935
		その他	△53	△76	173	-	-
		調整額	△681	△711	△751	△922	△978
		連結	4,441	4,985	6,380	4,515	7,441

製品別売上高（国内）		（百万円）					
		2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期	
通期	米飯	111,472	114,118	119,838	115,627	124,185	
	弁当	28,536	25,595	21,149	18,022	15,098	
	チルド弁当	25,607	27,283	31,788	30,236	34,586	
	おにぎり	46,656	49,673	54,848	57,021	62,816	
	寿司	10,672	11,566	12,052	10,347	11,684	
	調理パン	16,272	16,263	16,190	14,676	13,631	
	惣菜・調理麺	12,684	12,715	13,662	22,476	25,792	
	和菓子	9,320	10,265	9,478	9,143	8,879	
	その他 *	3,343	4,081	4,774	9,144	10,611	
	合計	153,094	157,444	163,945	171,069	183,101	
	納品店舗数	(店)	17,998	18,037	18,121	18,273	18,415

* 「その他」には、スープ、スタンドパウチ惣菜、スムージー、焼きたてパン等が含まれます。

海外		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
通期	米国	売上高				
		円ベース (百万円)	9,308	12,063	16,633	27,351
		\$ベース (千\$)	80,932	90,905	118,338	180,444
	納品店舗数	(店)	813	827	2,163	2,210
	為替換算レート	U.S.\$1 * (円)	115.0	132.7	140.6	151.6

* 海外子会社の為替換算レートは2023年度より期中平均レートに変更しています。(従来は期末レート)
(注) 海外事業の決算：12月末日



グループ理念

私たちは「安全・安心」と「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、
お客様の健康で豊かな食生活に貢献します。

経営理念

お客様のニーズを追求し、変革を推進します。

コンプライアンスを実践し、透明性の高い経営を行い、
社会から信頼される企業を目指します。

人を育て、働きがいのある、環境にやさしい企業を目指します。

本資料には、当社の本資料作成時点における計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれています。

この「将来予測に関する記載」には本資料発表時点までに入手可能な情報に基づいた当社の経営判断や前提が述べられており、諸与件の変化により実際の業績が「将来予測に関する記載」とは異なる可能性があります。

したがって、本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来にわたって正確であることを保証するものではありません。



わらべや日洋ホールディングス株式会社

わらべや日洋ホールディングス株式会社

経営企画部

E-Mail: keiei-kikaku@warabeya.co.jp

Tel: 03-5363-7194